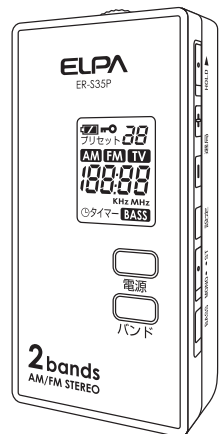
ELPA

PLL AM/FMステレオ スリムラジオ

ER-S35P

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

⚠ 警告

本体について

分解、改造しない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

幼児やペットなどに誤って触らせない
やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

本体内部に水や異物を入れない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

乗り物を運転中は、イヤホンを使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

電池について

電池は誤った使いかたをしない

- 火中にいれない。ショートさせたり、分解、加熱しない
- 電池は充電しない
- 指定された種類以外の電池は使わない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- 使い切った場合や、長時間使用しない場合は、本体から取り出しておく
- 液もれした電池は使わない
- 乳幼児の手の届く所に置かない

⚠ 注意

本体について

イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
- そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
- スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

音量を上げすぎない
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

不安定な場所に置かない
- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かない
- 変形、変色の原因になります。

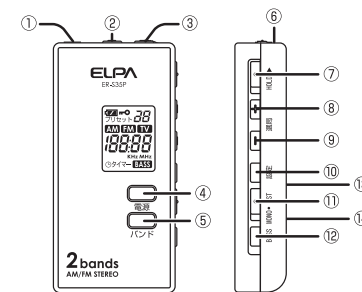
電池について

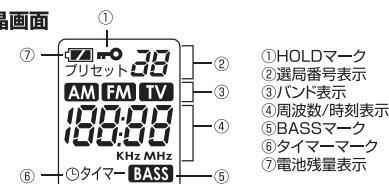
電池の液がもれた時は素手で液をさわらない
- 液が身体や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある時には医師に相談してください。
- 電池内部の液が目に入った時は、こすらずすぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。

火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しない

電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えない

電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしない
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

各部の名称

①イヤホンジャック
②メモリー(−)ボタン
③メモリー(+)ボタン
④電源ボタン
⑤バンド切換ボタン
⑥ボリュームダイヤル
⑦ホールドスイッチ
⑧選局(+)/時ボタン
⑨選局(−)/分ボタン
⑩設定ボタン
⑪ステレオ/モノラル切換スイッチ
⑫BASSボタン
⑬電池ボックス(裏面)
⑭リセットボタン(裏面)

液晶画面

①HOLDマーク
②選局番号表示
③バンド表示
④周波数/時刻表示
⑤BASSマーク
⑥タイマーマーク
⑦電池残量表示

付属品

ステレオイヤホン×1
取扱説明書×1

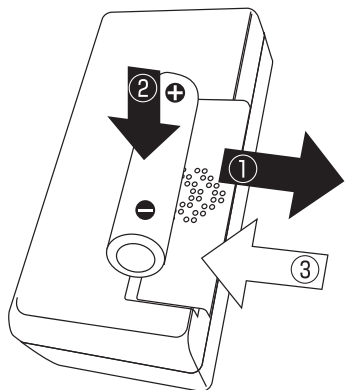
主な仕様

受信周波数／FM：76〜90MHz
　　　　　　AM：522〜1629kHz
　　　　　　TV：1〜12ch
出力端子／イヤホン端子
　　　　　3.5φステレオミニジャック
電源／DC1.5V(単四形乾電池×1本使用)
外形寸法／39mm(幅)×79mm(高さ)×17mm(奥行)
質量／約38g(イヤホン・電池を除く)
電池持続時間(JEITA)／アルカリ乾電池使用の場合

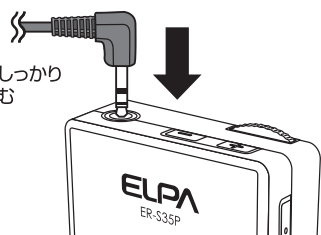
バンド	
AM	約40時間
FM／TV	約25時間

※電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
※本体の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

電池の入れ方

①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはずします。
②単四形乾電池1本(別売)を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。
③電池カバーを元に戻します。

電池交換時期の目安

- 音がひずんだり、小さくなったとき
- 液晶表示が薄くなってきたとき

イヤホンの接続

アンテナの調節

FM放送・TV放送

イヤホンのコードをFMアンテナとして共用しております。コードをのばしてご使用ください。

AM放送

本体内蔵のフェライトアンテナが働きます。本体の向きを調整してください。

※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聴こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお使いください。

ラジオを聴く

1 電源を入れる

電源ボタンを押して電源を入れます。

2 音量を調整する

音量つまみで音量を調整します。
※はじめから音量を上げすぎないでください。
突然大きな音がでて耳を傷めることがあります。

3 バンドを切り換える

バンド切換ボタンを押します。

4 選局する

[マニュアル選局]
選局ボタン(+/−)を押して放送局を選局します。

[自動選局]
選局ボタン(+/−)を押したままにすると、自動的に周波数が変わり、放送を受信すると停止します。

[メモリー選局]
本機はAM10局、FM10局、TV7局の合計27局の登録ができます。
メモリーボタン(+/−)を押して登録した放送局を選局します。

お好みの放送局を記憶させる

1.マニュアル選局で放送局を選局します。
2.設定ボタンを長押しすると、液晶画面の選局番号表示が点滅します。
3.点滅中にメモリーボタン(+/−)を押して登録する選局番号を選択します。
※既に登録された選局番号を選択すると、新しい放送局が上書き登録されます。
4.設定ボタンをもう一度押すと、放送局が登録されます。

記憶された内容は電池を交換すると消去されます。

5 電源を切る

電源ボタンを押して電源を切ります。

現在時刻を設定する

1.電源が切れた状態で設定ボタンを長押しします。
液晶画面の時刻表示が点滅します。
2.点滅している間に選局(+)/時ボタンと選局(−)/分ボタンを押して、時刻を合わせます。
3.設定ボタンをもう一度押すと時刻が設定されます。
※24時間表示となります。

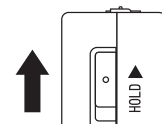
モノラル/ステレオ切換

本機はFMステレオ放送に対応しております。ノイズなどが多く音声が聴き取りづらい時や受信ができないときにモノラル/ステレオ切換つまみをモノラルに切り換えると、聴きやすくなったり受信できたりする場合があります。
※AM/TV音声はモノラルのみです。

BASS機能の使い方

BASSボタンを押すと、低音が強調されます。
ステレオ放送などをダイナミックな音で楽しむことができ、音声はより聴き取りやすくなります。

HOLDスイッチの使い方

HOLDスイッチを矢印方向にスライドさせると、液晶画面にマークが表示され、ボタン操作ができなくなります。かばんやポケットに入れて持ち運ぶ際に便利です。

タイマー機能の使い方

電源を自動的に切るタイマー(機能)を設定することができます。

1.電源が切れた状態で電源ボタンを押し続けます。
液晶画面の「◷タイマー」マークが点滅します
2.電源を切るまでの時間が液晶画面に表示されます。
100分から10分ごとにOFFまで順番に表示されます。
3.設定する時間が表示されたら、電源ボタンから指を離します。
4.タイマーが設定された状態で、ラジオの電源が入ります。
液晶画面に「◷タイマー」マークが表示されます。
※途中で電源を切るとタイマー機能は解除されます。

リセット機能の使い方

裏面のリセットボタンをボールペンなどの先の細いもので長押ししてください。工場出荷時の状態に戻ります。

アナログテレビ放送受信について

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが国の法令によって定められています。
地上アナログ放送終了後は、テレビの音声を聴くことはできません。

故障かな?と思ったら

音がでない
- 電池が入っていますか? 切れていませんか?
- 電池が正しい向きで入れられていますか?
- 音量が最小になっていませんか?
- イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

雑音が入る
- 電池が消耗していませんか?
- アンテナを調整していますか?
- 近くで携帯電話を使用していませんか?
- テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?

※本体を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。
※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。